

# 「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）レポート 2017」 の主なポイントについて

## 1. ワーク・ライフ・バランスに関する取組

(1) (巻頭特集) 仕事と家事・育児・介護の両立に関する現状と取組事例 (p7~22)

### ① 男性の家事・育児等参加の支援・促進

・平成 28 年度社会生活基本調査による分析

〔 男性の家事・育児関連時間の現状 (p9~14)  
男性の育児休業取得と家事・育児参加への影響 (p15~17) 〕

・男性の家事・育児参加の支援【国・地方公共団体の取組】

〔 国の取組 (“おとう飯” “はじめようキャンペーンの実施) (p18)  
地方公共団体の取組 (みえの育児男子プロジェクト) (p19) 〕

### ② 企業主導型保育事業の取組【企業の取組】

〔 制度の概要 (p20)

(株)ワークスアプリケーションの取組 (p21)

(株)神姫バスの取組 (p22) 〕

(2) 働き方改革の推進

① 働き方改革実行計画の策定 (p68~69、p173)

③ 長時間労働の是正のための取組 (p35~36、p75~76、p179~181)

(時間外労働の上限規制に向けた法改正の動き、経済 4 団体による共同宣言等)

④ 柔軟な働き方の推進のための取組 (テレワークの推進体制強化等) (p77~78、p183~184)

⑤ 子育て、介護と仕事の両立支援のための取組 (保育・介護の処遇改善等) (p59~60、p86~89、p184~187)

⑥ 高齢者の就業支援 (p84~85、p188)

⑦ 人生 100 年時代構想会議 (p57)

⑧ 労使共同による「働き方改革シンポジウム」の開催 (p34)

## 2. 2017 年度における数値目標の分析・評価 (第 1 章、第 3 章関連)

(1) 進捗状況の把握・評価 (「行動指針」の数値目標 13 項目 18 指標の進捗状況。)

・「順調に進捗」 : 6 指標 (6 指標)

・「順調ではないものの進捗」: 9 指標 (9 指標)

・「進捗していない」 : 3 指標 (3 指標)

※ ( ) 内は、2016 年度の進捗状況

※ 「順調に進捗」のうち 1 指標は、最新値の更新がなく、昨年度と同評価。

(2) 各種指標の主な推移

・男性育児休業取得率については、2.65%から 3.16%へ 0.51%上昇。

・6 歳未満の子を持つ夫の家事・育児時間については、67 分から 83 分へ 16 分増加。

・短時間勤務を選択できる事務所の割合については、15.0%から 21.2%へ 6.2%上昇。

・20 歳~64 歳の就業率については、目標値を達成。20~34 歳、25~44 歳女性、60~64 歳の各層でも順調に進捗。